

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成20年10月30日 (2008.10.30)

【公開番号】特開2002-171473(P2002-171473A)
 【公開日】平成14年6月14日 (2002.6.14)
 【出願番号】特願2001-269041(P2001-269041)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/85 (2006.01)
 G 0 6 F 17/30 (2006.01)
 G 1 1 B 20/10 (2006.01)
 H 0 4 N 5/76 (2006.01)
 H 0 4 N 5/91 (2006.01)
 H 0 4 N 5/765 (2006.01)
 H 0 4 N 5/781 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/85 B
 G 0 6 F 17/30 1 7 0 D
 G 0 6 F 17/30 2 1 0 D
 G 1 1 B 20/10 3 1 1
 H 0 4 N 5/76 B
 H 0 4 N 5/91 Z
 H 0 4 N 5/781 5 1 0 C
 H 0 4 N 5/781 5 1 0 L

【手続補正書】
 【提出日】平成20年9月11日 (2008.9.11)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 画像データを含む入力データを記録メディアにファイル単位で記録する画像記録装置であって、

前記入力データに対して、画像認識によって被写体を識別する被写体識別手段と、
前記被写体識別手段における識別結果に基づいて、被写体毎に分類されるグループを指定する属性指定手段と、

前記入力データを 1 つのファイルとし、当該ファイルを前記属性指定手段によって指定されたグループに関連付けて前記記録メディアに記録する記録手段とを備える、画像記録装置。

【請求項 2】 前記記録手段によって記録されるファイルには、ファイル番号を含むファイル名が付され、

前記ファイル番号は、直前に記録されたファイルに対して、分類先のグループが変わるときには初期値が設定され、分類先のグループが同一であるときには更新されることを特徴とする、請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 3】 前記記録手段は、前記ファイルを、前記属性指定手段によって指定されたグループを示す属性情報とともに記録することを特徴とする、請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 4】 前記記録手段は、前記ファイルを、ファイルのパスとともに記録し、

当該ファイルのパスには、当該ファイルが属するディレクトリとして前記属性指定手段によって指定されたグループに対応するディレクトリが指定されることを特徴とする、請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 5】 前記属性指定手段によって指定されるグループを変更するグループ変更手段をさらに備える、請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 6】 画像データを含む入力データを記録メディアにファイル単位で記録する画像記録方法であって、

前記入力データに対して、画像認識によって被写体を識別する被写体識別ステップと、
前記被写体識別ステップにおける識別結果に基づいて、被写体毎に分類されるグループを指定する属性指定ステップと、

前記入力データを 1 つのファイルとし、当該ファイルを前記属性指定ステップによって指定されたグループに関連付けて前記記録メディアに記録する記録ステップとを備える、画像記録方法。

【請求項 7】 画像データまたは音声データの少なくとも一方を含む入力データを記録メディアにファイル単位で記録する画像音声記録装置であって、

前記入力データの記録を開始および停止する録画操作手段と、

前記入力データの分類先のグループとして、使用状況に基づいて決定されるグループを指定する属性指定手段と、

前記録画操作手段が記録を開始してから記録を停止するまでの期間の前記入力データを 1 つのファイルとし、当該ファイルを前記属性指定手段によって指定されたグループに関連付けて前記記録メディアに記録する記録手段とを備える、画像音声記録装置。

【請求項 8】 前記記録手段によって記録される前記ファイルには、ファイル番号を含むファイル名が付され、

前記ファイル番号は、直前に記録されたファイルに対して、分類先のグループが変わるときには初期値が設定され、分類先のグループが同一であるときには更新されることを特徴とする、請求項 7 に記載の画像音声記録装置。

【請求項 9】 電源を ON および OFF にする電源操作手段をさらに備え、

前記属性指定手段は、前記ファイルの分類先として、前記電源操作手段によって電源が一旦 ON にされてから次に OFF にされるまでの期間毎に異なるグループを指定することを特徴とする、請求項 7 に記載の画像音声記録装置。

【請求項 10】 前記属性指定手段は、

前記グループに対応するプログラム番号によって当該グループを指定し、

前記電源操作手段によって電源が OFF にされてから再び ON にされて前記録画操作手段により記録が開始されるまでのいずれかの段階で、前記プログラム番号を更新することを特徴とする、請求項 9 に記載の画像音声記録装置。

【請求項 11】 前記記録手段は、前記ファイルを、前記属性指定手段によって指定されたグループを示す属性情報とともに記録することを特徴とする、請求項 7 に記載の画像音声記録装置。

【請求項 12】 前記記録手段は、前記ファイルを、ファイルのパスとともに記録し、当該ファイルのパスには、当該ファイルが属するディレクトリとして前記属性指定手段によって指定されたグループに対応するディレクトリが指定されることを特徴とする、請求項 7 に記載の画像音声記録装置。

【請求項 13】 前記属性指定手段によって指定されるグループを変更するグループ変更手段をさらに備える、請求項 7 に記載の画像音声記録装置。

【請求項 14】 画像データまたは音声データの少なくとも一方を含む入力データを記録メディアにファイル単位で記録する画像音声記録方法であって、

前記入力データの記録を開始および停止する録画操作ステップと、

前記入力データの分類先のグループとして、使用状況に基づいて決定されるグループを指定する属性指定ステップと、

前記録画操作ステップにおいて記録が開始されてから記録が停止されるまでの期間の前

記入入力データを1つのファイルとし、当該ファイルを前記属性指定ステップによって指定されたグループに関連付けて前記記録メディアに記録する記録ステップとを備える、画像音声記録方法。

【請求項15】 前記記録ステップによって記録される前記ファイルには、ファイル番号を含むファイル名が付され、

前記ファイル番号は、直前に記録されたファイルに対して、分類先のグループが変わるときには初期値が設定され、分類先のグループが同一であるときには更新されることを特徴とする、請求項14に記載の画像音声記録方法。

【請求項16】 電源をONおよびOFFにする電源操作ステップをさらに備え、

前記属性指定ステップは、前記ファイルの分類先として、前記電源操作ステップによって電源が一旦ONにされてから次にOFFにされるまでの期間毎に異なるグループを指定することを特徴とする、請求項14に記載の画像音声記録方法。

【請求項17】 前記属性指定ステップは、

前記グループに対応するプログラム番号によって当該グループを指定し、

前記電源操作ステップによって電源がOFFにされてから再びONにされて前記記録画操作ステップにより記録が開始されるまでのいずれかの段階で、前記プログラム番号を更新することを特徴とする、請求項16に記載の画像音声記録方法。

【請求項18】 前記記録ステップは、前記ファイルを、前記属性指定ステップによって指定されたグループを示す属性情報とともに記録することを特徴とする、請求項14に記載の画像音声記録方法。

【請求項19】 前記記録ステップは、前記ファイルを、ファイルのパスとともに記録し、当該ファイルのパスには、当該ファイルが属するディレクトリとして前記属性指定ステップによって指定されたグループに対応するディレクトリが指定されることを特徴とする、請求項14に記載の画像音声記録方法。

【請求項20】 前記属性指定ステップによって指定されるグループを変更するグループ変更ステップをさらに備える、請求項14に記載の画像音声記録方法。

【請求項21】 画像音声記録装置であって、

自装置の電源のONとOFFとを切り換えるための電源スイッチと、

画像データまたは音声データの少なくとも一方を含む入力データを入力するための入力手段と、

前記入力データを記録メディアに記録する際に必要な属性情報を生成する属性指定手段と、

前記生成された属性情報に基づいて、前記入力データを記録メディアにファイル単位で記録する記録手段とを備え、

前記属性指定手段は、前記電源スイッチがONされてからOFFされるまでに前記入力手段で入力された入力データを1つのグループに分類し、次に、前記電源スイッチがONされて前記入力手段で入力された入力データを別の新たなグループに分類するよう前記属性情報を生成し、

前記記録手段は、前記電源スイッチがONされて前記入力手段で入力された入力データを別の新たなグループに分類する場合、前記新たなグループに分類すべき入力データに、前回入力された入力データのファイル名とは関係しない所定のファイル名を付与し、

前記ファイル名は、同一グループ内の入力データを識別するための識別番号を含み、

前記入力データを新たなグループに分類する場合に付与される所定のファイル名は、同一グループ内で付与され得る識別番号として最も小さい識別番号を含むことを特徴とする、画像音声記録装置。

【請求項22】 画像音声記録方法であって、

自装置の電源のONとOFFとを切り換える電源切り換えステップと、

画像データまたは音声データの少なくとも一方を含む入力データを入力する入力ステップと、

前記入力データを記録メディアに記録する際に必要な属性情報を生成する属性指定ステ

ップと、

前記生成された属性情報に基づいて、前記入力データを記録メディアにファイル単位で記録する記録ステップとを備え、

前記属性指定ステップは、前記電源切り換えステップにおいて電源がＯＮされてからＯＦＦされるまでに、前記入力ステップにおいて入力された入力データを１つのグループに分類し、次に、前記電源切り換えステップにおいて電源がＯＮされて前記入力ステップにおいて入力された入力データを別の新たなグループに分類するよう前記属性情報を生成し

、

前記記録ステップは、前記電源切り換えステップにおいて電源がＯＮされて前記入力ステップにおいて入力された入力データを別の新たなグループに分類する場合、前記新たなグループに分類すべき入力データに、前回入力された入力データのファイル名とは関係しない所定のファイル名を付与し、

前記ファイル名は、同一グループ内の入力データを識別するための識別番号を含み、

前記入力データを新たなグループに分類する場合に付与される所定のファイル名は、同一グループ内で付与され得る識別番号として最も小さい識別番号を含むことを特徴とする、画像音声記録方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００３９】

録画操作部１０７によって再び録画が開始されると、属性指定部１０９より出力される属性情報に含まれるプログラム番号は５、ファイル番号は２となり、記録部１０３は、動画像ファイルとともに、プログラム番号５およびファイル番号２をこの動画像ファイルに対する属性情報として記録メディアに記録する。その後、録画操作部１０７によって録画が停止されると、記録部１０３は、録画処理を終了し、属性指定部１０９は、ファイル番号をインクリメントする。このようにして、録画処理のたびにファイル番号がインクリメントされることになる。